



がんばろう熊本！ B&G 帆船クルーズ 熊本の小中学生らと交流

7月31日から8月2日の3日間「がんばろう熊本！ B & G 帆船クルーズ」が長島町で開催され、熊本地震の被災地である熊本市、南阿蘇村からの小中学生を受け入れました。

小浜海水浴場でのマリンスポーツ体験やスイカ割りなどを行い、夜は会場を帆船に移し、長島町の子どもたちとの交流会を行いました。

交流会では長島町の特産品である鰯、ジャガイモ、アオサなどを使用した料理を振る舞い、参加者たちはおいしそうにほおばっていました。



↑ 帆船の上で記念撮影をする参加者たち

おもちゃ花火教室を実施 花火を安全に楽しむ

阿久根地区消防組合では、子どもたちにおもちゃ花火を安全に楽しんでもらうために、本年度から管内の幼稚園・保育園児を対象に「おもちゃ花火教室」をはじめました。

町内では申請のあった5つの幼稚園・保育園を対象に、7月8日と27日の2日間実施。園児たちは、おもちゃ花火の正しい遊びかたについての説明を受けた後、実際に花火を手に取り、注意事項をよく守りながら花火を安全に楽しんでいました。



↑ 説明を受けた後、おもちゃ花火を楽しむ園児

長島イングリッシュデイズ 英語が伝わる喜び

8月9日、10日の2日間、町開発総合センターで「長島イングリッシュデイズ」が開催され、町内の小中学生45人が参加しました。

小学生は10カ国に関するクイズに英語で答えるゲームや外国の遊びを通じて世界を知る体験をし、英語の歌の発表も楽しく行いました。

中学生は長岡技術科学大学（新潟県）の7カ国の留学生とゲームを通じ世界の課題について理解を深めました。このほか、町内バスツアーで長島の素晴らしいところを留学生と一緒に英語でレポートしました。

参加者の新田杏梨さん（平尾中・2年）は「初めて見る民族衣装や留学生との交流が楽しく、前よりも英語が好きになりました」と話していました。



↑ 講師の英語での説明を真剣に聞く中学生